

4月例会

釧路あすなるクラブ 第4部会

資産運用を学ぼう！！

☆主旨説明

- * 株式投資による運用
- * 外国為替による運用
- * 商品先物取引による運用
- * 投資信託による運用
- * 不動産投資による運用
- * その他の運用

資産運用をはじめる前に知っておきたいこと

安全性・流動性・収益性

※金融商品の性格をきめる3つの要素

- ・金融商品には「安全性」、「流動性」、「収益性」という3つの性格があり目的や計画に合わせてどの性格を重視するかが大切です。

※安全性:元本が保証されているかということ。

- ・高い収益が見込める金融商品であっても、元本割れを起こす可能性が有る物は「安全性」という観点からは優れた商品と言えない。

※流動性:お金が必要となったときにすぐに引き出せるかということ。

- ・事前の連絡が必要であったり、引き出せない期間があったり、中途解約できない物は「流動性」の高い商品と言えない。

※収益性:より高い収益が期待できるかということ。

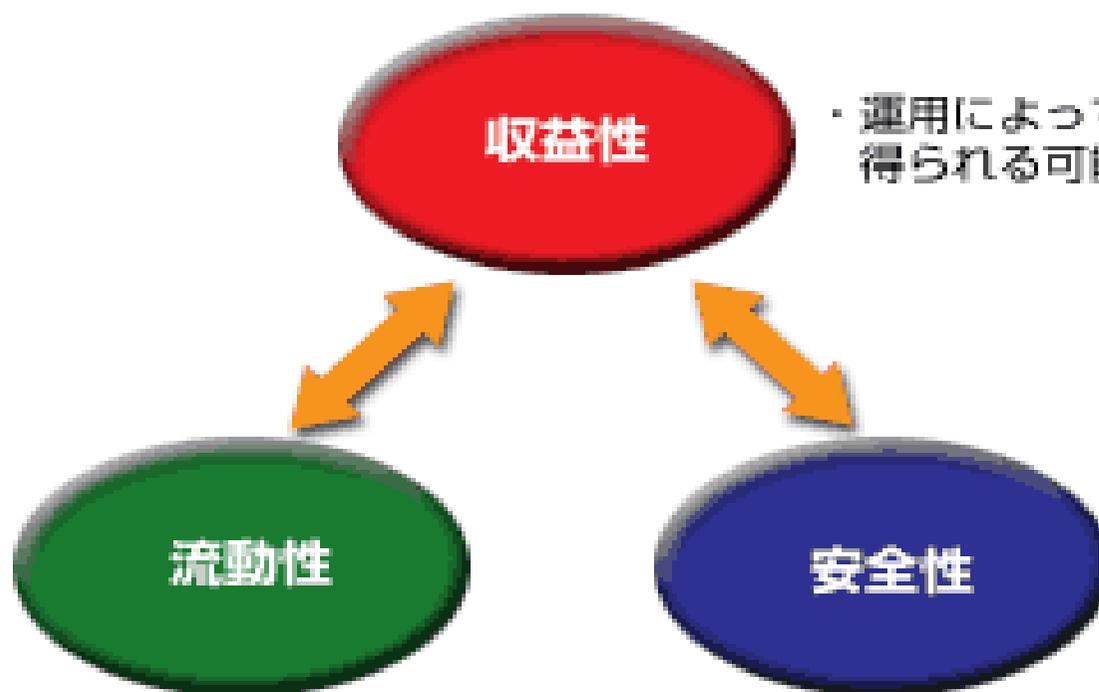
- ・いつでも引き出せて元利金が保証されていても、高リターンが得られない商品は「収益性」の高い商品と言えない。

3つの性格、それぞれがどんな関係にあるのかを見てみましょう。

【安全性と収益性および収益性と流動性は互いに相反する】

▶ 「安全性」「収益性」「流動性」の関係

* 収益性が高いと流動性は低い。
* 流動性が高いと集積性は低い。



・ 運用によって高い利益が得られる可能性。

・ お金が必要になった時に、自由に換金(現金で受け取ること)できること。

etc.

・ 運用に当てた資金(元本)が減らないこと。

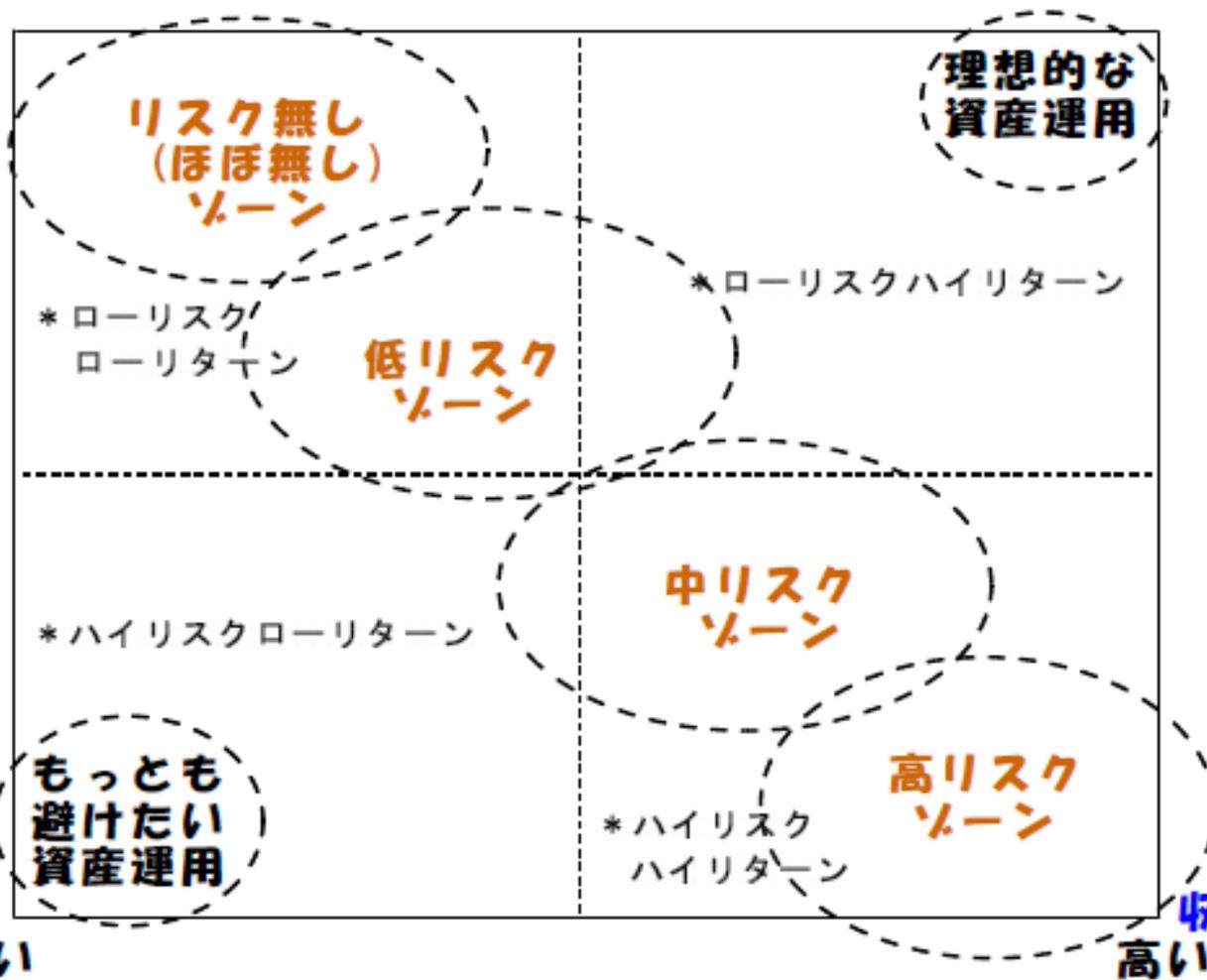
・ 預金保険の対象であること。

etc.

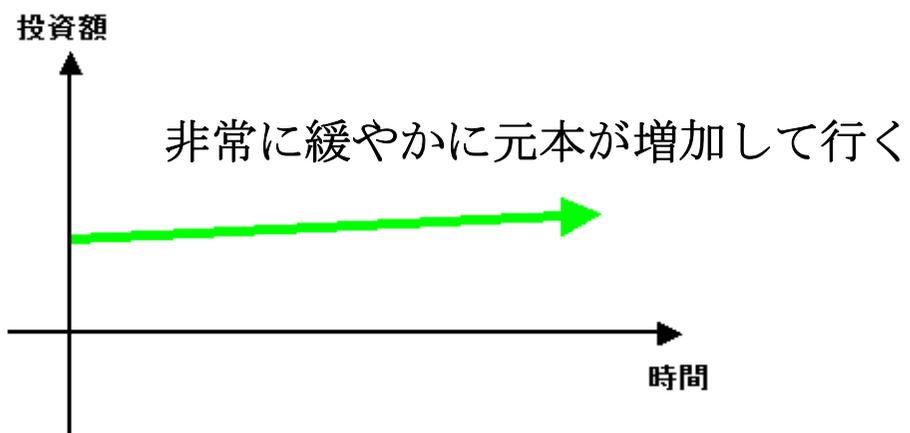
* 収益性が高いと安全性は低い。
* 安全性が高いと安全性は低い。

一口に『金融商品』と言っても色々...
安全性と収益性だけで見ても、実に幅広い。

安全性
高い

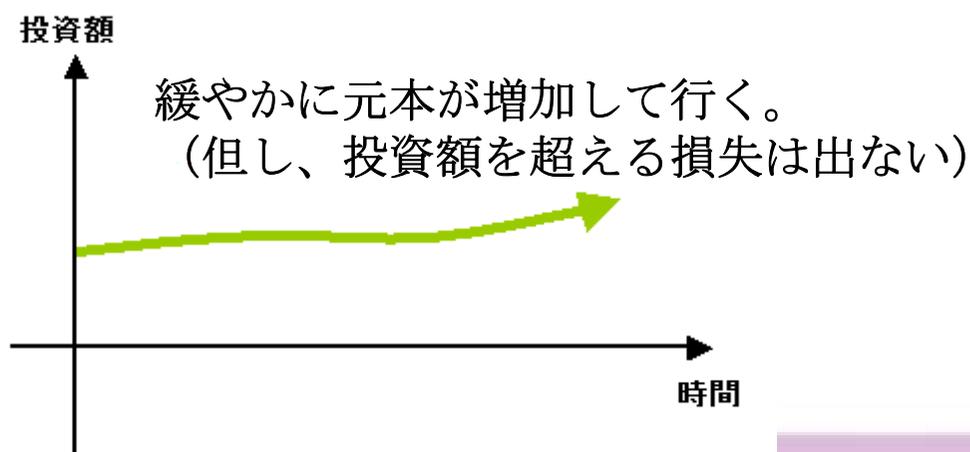


リスク無しゾーン金融商品のイメージ



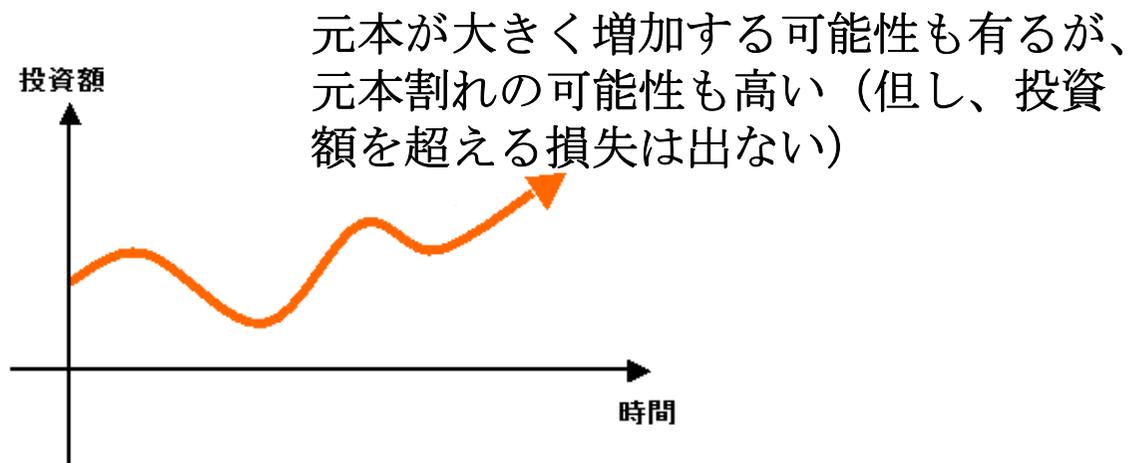
預貯金
国債
公社債
など

低リスクゾーン金融商品のイメージ



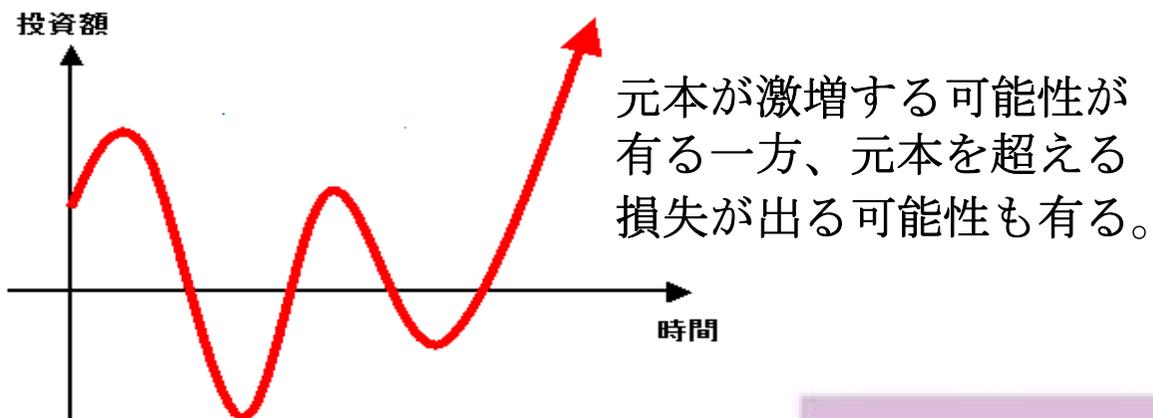
地方債
社債
地方債
など

中リスクゾーン金融商品のイメージ



株(現物取引)
外貨預金
投資信託
など

高リスクゾーン金融商品のイメージ



株(信用取引)
為替証拠金取引
商品先物取引
など

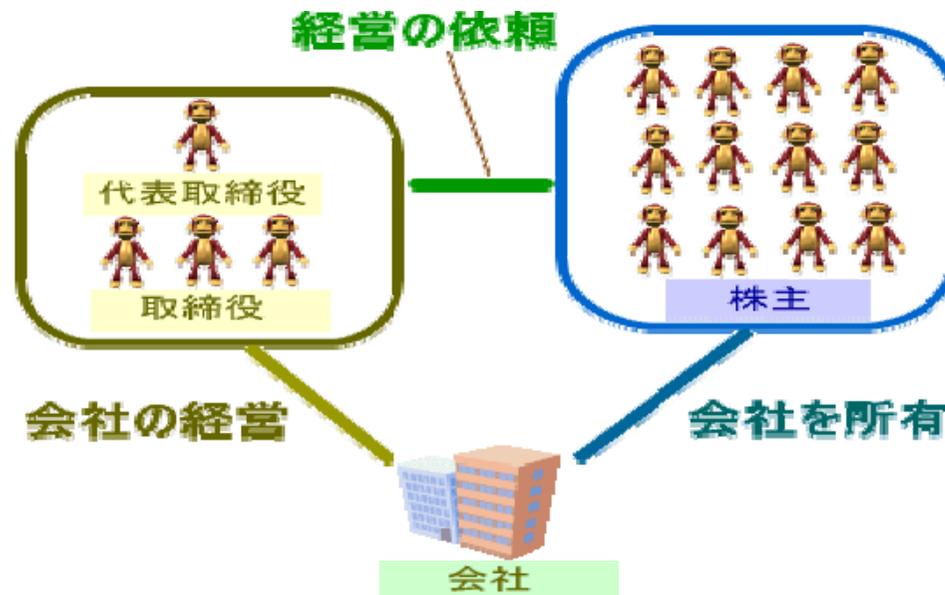
株式投資

株式投資を学ぼう！！

- ◎値上がり益を得るって何？
- ◎株主配当を得るって何？
- ◎そもそも株ってどうやって買うの？

解っちゃいるけど改めて、 株式会社の仕組みをおさらい

株式会社は、会社の資本を出資した『株主(所有者)』と株主から経営を任された『取締役(経営者)』で成り立っています。



「株を買い株主になる」とは、買った株の分だけ会社を所有する。と言う事です。

*株主として認められる為には、株式別に定められた単位(単元)で株式を持つ必要が有ります

株を買うと、どんなメリットが有るのか？

【株式投資で利益が出る仕組み】

☆会社の利益に応じて配当金や株主優待などが受けられる。

- * 一般的には年に1～2回、株主への利益配当が行われる。
- * 株主と認められるには、会社毎に定められた基準日に株を持っている事(名義人で有る事)が条件になる。

☆持ち株を売る事で売買益を得る事が出来る。

(一般的には株取引はこちらのイメージが強いかも?)

- * 株を買った会社の成長などで会社の価値が上昇すると、それに伴い株の価格も上昇します。
- * 買った値段よりも高くなった株を売ると『売買値差』が利益になります。

上場株式取引の方法

証券会社を通して株式を購入する方法

* 最初に必要な手続き(準備)

◎証券会社に口座(証券取引口座)を開き、口座にお金を振り込む。

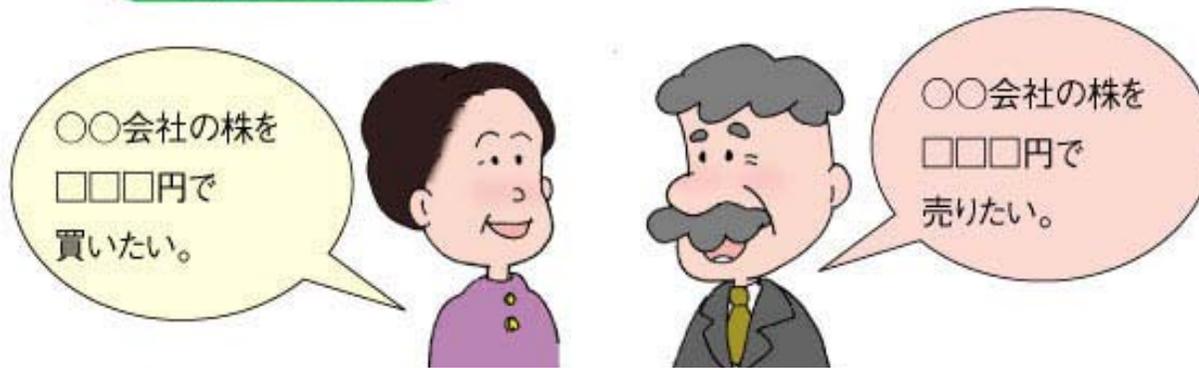
- 購入代金や売買益は、この口座から入出金されます。
- この口座は、銀行預金と比較して有利な利息(利回り)が期待出来る。
- 株式以外でも、その証券会社が取扱う金融商品の取引に利用可能
- 証券会社によって無料の所もあるが、口座維持手数料が掛かる。
- 現金の引き出しには、連絡後数日掛かる。

証券会社に口座を開いた後、証券会社に売買注文を出す事で、株取引が行えます。

☆ 上場株式の売り買い注文の方法

＊ 売買注文の方法は大きく分けて二通り

指値注文



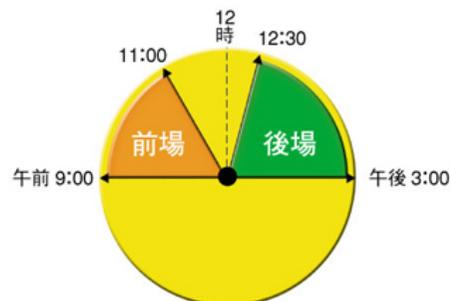
成行注文



＊ 実際の売買は、証券取引所で行われます。

注文成立の基本原則

取引時間



原則として、証券取引所の取引時間内のみ取引が行われます。



価格優先・・・買い注文は高い方が、売り注文は安い方が優先される。

* 同価格の場合、成り行き注文が指値注文に優先する。

時間優先・・・価格条件が同じ場合は注文が早い方が優先される。

◎その他

- ※一端制約した取引を取り消す事は出来ない。(制約前は取消可能)
- ※売買の都度、証券会社が定める「取引手数料」が掛かる。(手数料は、証券会社により異なります。)
- ※売買注文は、「証券会社の店頭で直接」「証券会社への電話で」などの他に、パソコンからの「オンライントレード」など様々な方法が有る。(別途手続き有り)
- ※単元株以下で売買が出来る「ミニ株」や「株式累積投資」(るいとう)が有り、手軽な資金からの取引参加も可能。
(この場合、株主として認められないため、株主配当や株主優待のメリットは無い。)

ここまで紹介した株取引は、一般に現物取引と言われる物で、株価変動や企業倒産などで損失が発生しても、投資額を上回る損失に発生しません。
しかし、株取引には現物取引の他に「信用取引」と言う取引方法も有り、「信用取引」では、損失が投資額を上回る事も有ります。

国内の証券取引所

☆3大取引所(3ヶ所)

東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所

☆地方取引所(2ヶ所)

札幌証券取引所、福岡証券取引所

☆新興取引所(1ヶ所)

ジャスダック証券取引所

☆証券市場(6市場)

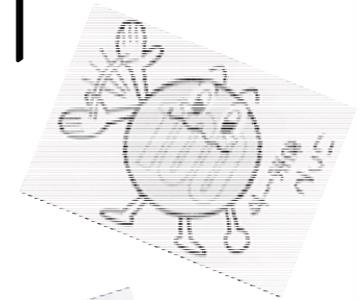
東証マザーズ、大証ヘラクレス、ジャスダック、セントレックス

Q-Board、アンビシャス、NEO

※個人投資家が売買できるのは、基本的には証券取引所に上場されている
株式です。

FX

外国為替証拠金取引
を学ぼう！！



FX（外国為替証拠金取引）

- FXってなあに？

FX (Foreign Exchange) とは「外国為替保証金取引」や「外国為替証拠金取引」ともいわれる新しい金融商品です。「外国為替」を「保証金」を使って「取引」するこの金融商品は、1998年に法律が改正されたことで誕生しました。異なった通貨同士を交換する取引をし、その値動きで出た差額がもうけや損失(損益)になります。

- FXで儲かる仕組みってなあに？

諸外国の異なる通貨と通貨を交換することにより差額が生まれる。なぜかという、各諸外国には交換できるルール(為替レート)があり、その為替レートは常に動いているため、差額が発生するんです。それが儲けにつながったり、損失になったりするんです。



為替が動くてなんだア？

- 円とドルにたとえて説明しましょう。

先程の例で10万円をドルに替えて旅行に行きました。行くときは1ドルが100円だったから1,000ドルに交換して旅行にいきました。帰ってきたら、為替レートが動いて、1ドルが「円安」で105円になっていたよ。1,000ドルは使わなかったなので、銀行で円に交換したら、105,000円になった。差額の5,000円が儲けになった。

これが円安による**為替差益**というんだヨ！！
- 「円高」「円安」って何？

先程の例でいくと、1ドルが100円から105円になったのだから円高ではないかと不思議に思う人もいるでしょう。でもこれは「円安」なのです。次の例を見てください。



1ドルのハンバーガーを買う場合



- 「円高(ドル安)」とは、「円の価値が上がった(ドルの価値が下がった)」ということであり、逆に「円安(ドル高)」といえは「円の価値が下がった(ドルの価値が上がった)」ということなのです。
FXをはじめとした外国為替取引の仕組みは「円の価値が高い円高の時に、円をドルに交換して、円の価値が低い円安の時にドルを円に戻す」など、為替レートの差をもうけや損失とするものです。
外国為替取引といっても、皆さんが旅行に行くときに両替されることと、さほど変わりがないことがわかりただけでしょうか？

外貨預金と何が違うの？

「円を外国の通貨と交換して手元に置いておく」というと、外貨預金を想像する人が多いのではないのでしょうか？ それ自体は、FXも外貨預金もさほど違いはありません。とはいえ、取引方法などに大きな違いがあり、その違いこそが、外貨預金からFXにシフトする人が増えているFX人気の理由となっているようです。それではFXと外貨預金の違いを見てみましょう。

ポイント ① 手数料が安い？

ポイント ② うわさのレバレッジ効果？

ポイント ③ スワップポイントがもらえる？



☆FXの利用手数料

ポイント1 「こんなに安いのか? FXの手数料」



1万ドルあたりの手数料

外貨預金

1万円程度

FX

1,000円程度

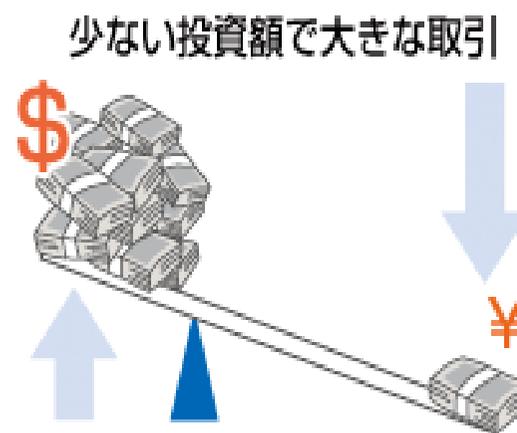
FXの手数料は一般的に片道(円を他の通貨に替えること)1ドルあたり5銭~20銭程度。これが外貨預金となると一般的に1円程度ですので、その差は歴然、5~20倍もの差がついてしまうのです。こうした手数料の安さから、実際にFXをしていても、資金量などを調整して外貨預金のように運用されている人も数多くいます。



☆レバレッジの利用

ポイント2 「これがうわさのレバレッジ効果！」

FXに欠かせない魅力のひとつが「レバレッジ効果」。この聞きなれないレバレッジという言葉は、「テコ」を意味します。例えば、1万ドルを買おうと思ったとき、1ドル=100円であれば、100万円が必要となります。しかしFXはレバレッジ効果が使えます。10倍のレバレッジがあると、100万円の10分の1の投資額で済むので、10万円あれば1万ドルを買うことができます。つまりは「小さな力(少ない投資額)で、大きな効果(大きな取引)」という、「テコの原理」のようなメリットがあるのです！



追加ポイント

証拠金及び保証金仕組み（極端な例です。）

預け証拠金 100万円の場合 この100万円でドルをドル100円の単価で10倍レバレッジで10万ドルを購入した。（レバレッジで1,000万円分）

1ヶ月後、円高相場になり、1ドル90円になった！！

さて、時価総額は……900万円になってしまった………トホホ、、、

ここで預けた100万円の証拠金分は相場価格で無くなったことになりました。

FX取り扱い会社から追加証拠金を積み増して、取引を続けるか、清算して取引を止めるか聞いてきます。

実際にはこのような取引にならないように、ある程度相場が下がる事を想定し、これ以上相場が下がったら警告を出すように設定することをマージンコールと言って、危険な状態に行く前に判断する事が出来ます。

☆スワップポイント(金利)



ポイント3 「スワップポイントがもらえる！」



通貨にはそれぞれ「金利」があります。日本に住んでいる私たちは、ゼロ金利政策に慣れてしまって、残念ながらあまり金利を意識することがありませんが、海外では銀行に預けるだけでオトクに感じる金利がつく通貨もあります。こうした円よりも金利の高い通貨(ほとんどの通貨ですね)を買うことで、金利の差額を受け取ることができる

のです。これを「スワップポイント」といいます。簡単にいえば、預金についてくる金利のようなものです。スワップポイントは預金金利のように年に1度つくのではなく、毎日つくことが何よりも魅力です。小銭を貯金するような感覚で、スワップポイントを目的としてFX取引をされている方が多いのもうなずける話ではないでしょうか。

☆計算例

* ニュージーランドの通貨 100,000ドル購入した場合

ニュージーランドの現在の政策金利 6.75% 日本政策金利 0.1% 差利率 6.65%
4月3日現在為替レート 1Ng^{ドル}81円 100,000Ng^{ドル}分 8,100,000円をレバレッジ
で購入 10倍レバレッジなら 日本円で810,000円で購入した場合のスワップポイントは?
 $6.65\% \times 8,100,000 = 1\text{年あたり } 538,650\text{円}$
 $= 1\text{日あたり } 1,475.7\text{円}$

のスワップポイントがつかます。

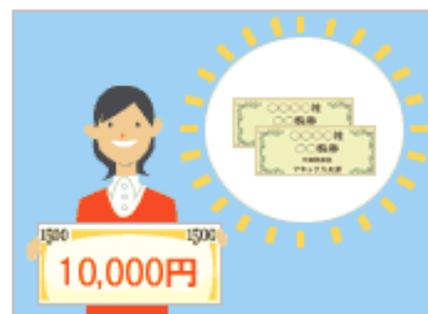
◎利益10倍でも危険も10倍

投資信託

を学ぼう！！



投資信託って何？



1万円から始められる

投資信託(ファンドともいいます)は、複数の人のお金を集めて、株や債券などに投資を行います。

多くの商品は**最低1万円**から購入できます。

投資する金額は自由に決められるので、自分の投資のスタイルに合わせて始めることができます。



プロが運用

集めたお金は、「ファンドマネージャー」とよばれる**投資の専門家が運用**を行います。

「ファンドマネージャー」は、良い運用成績を上げるため、情報収集を行い、投資先を決定しています。

自分ではなかなか投資できない国や地域へ、専門家による運用を通じて、投資できるのも魅力です。



いろいろな種類がある

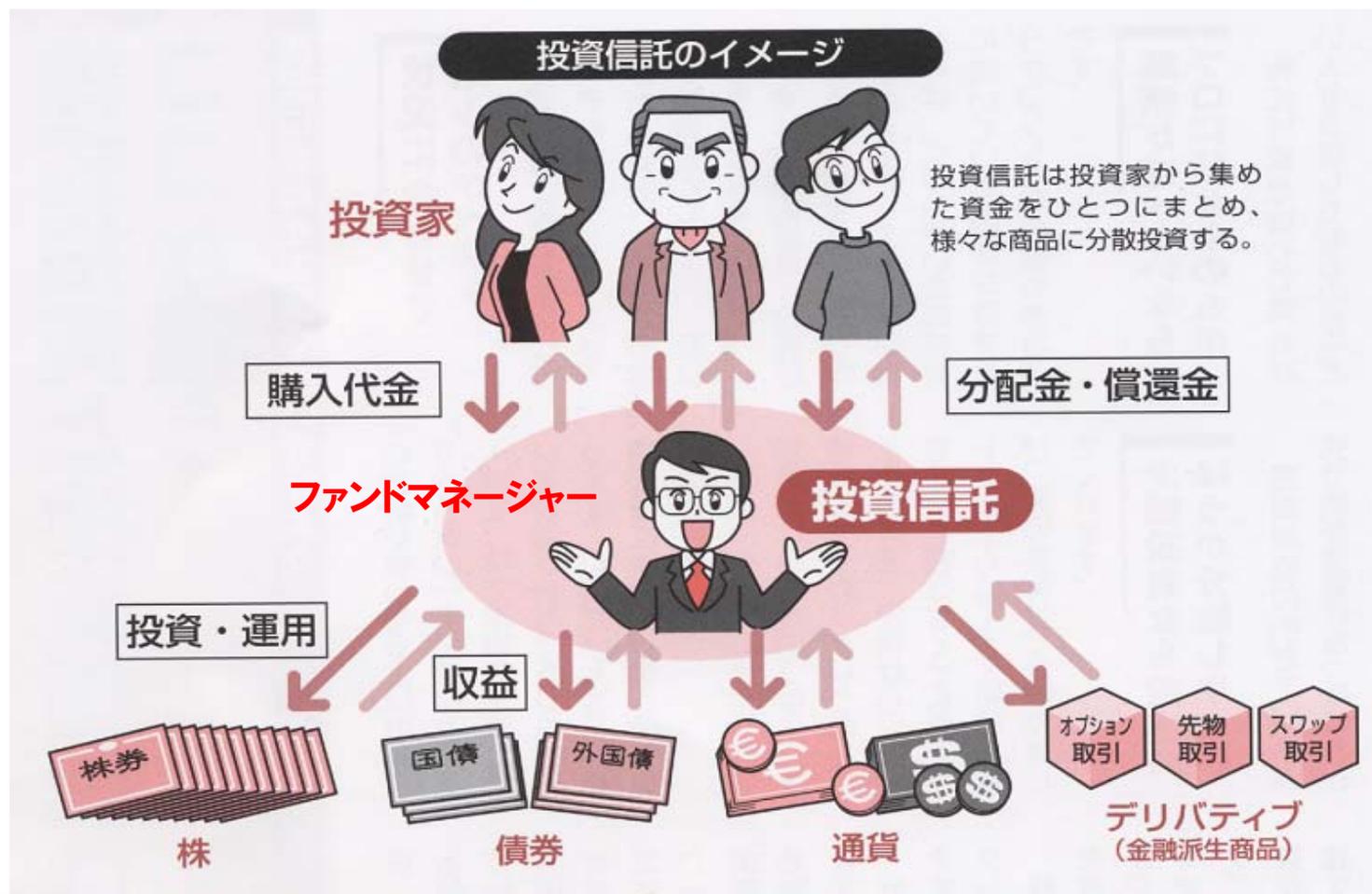
投資先や運用の方針などは、ファンドによってさまざまです。

比較的値動きの少ない、**リスクを抑えた商品**や、**高いリスクをとって積極的にリターンを狙う商品**など、いろいろな種類があります。

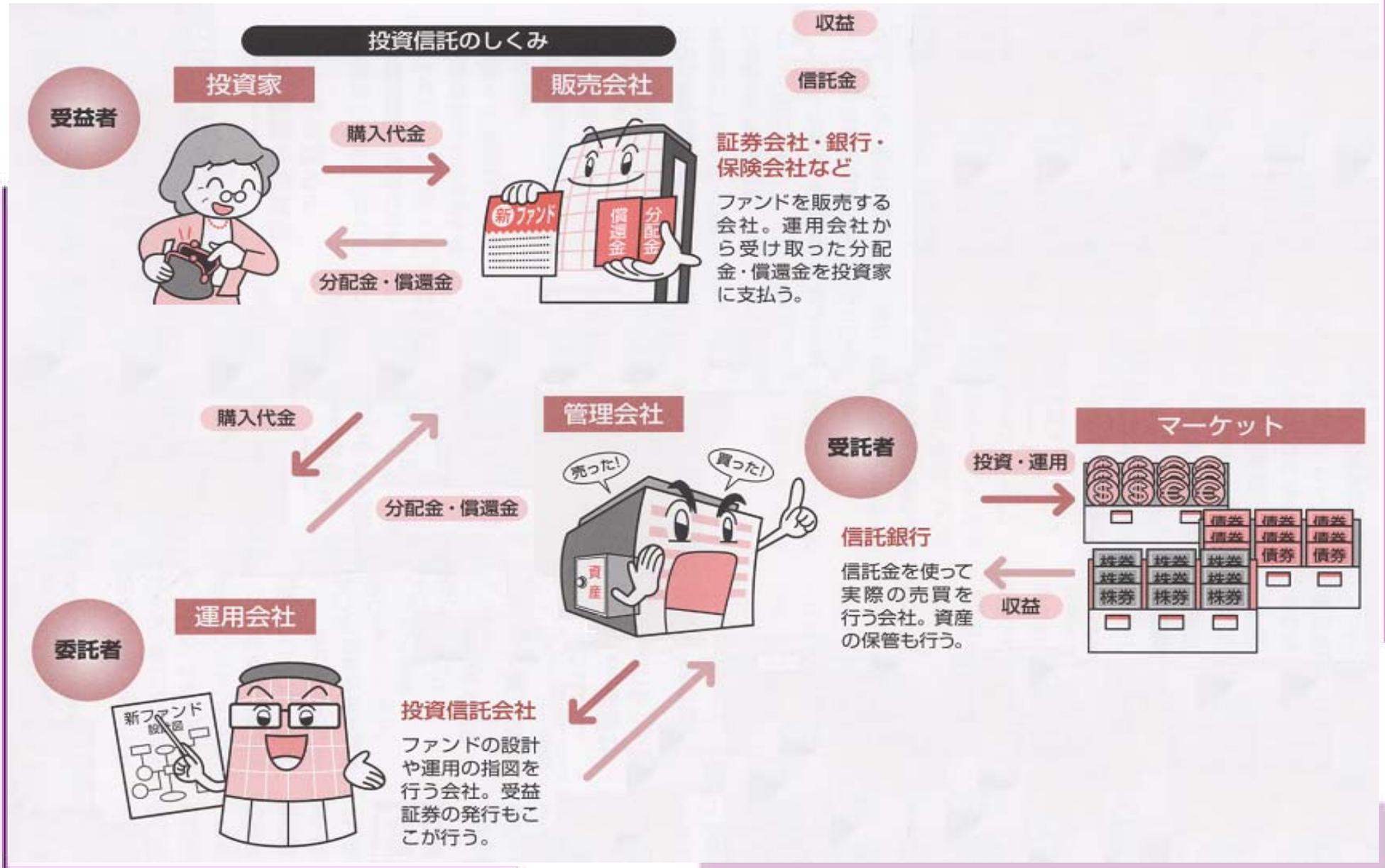
投資に使う資金の性格にあわせて、商品を選びましょう。

* 投資信託のイメージ

投資信託とは、広く一般の方から集められたお金を一つのファンドにまとめて株や債権などに分散投資し、その成果を投資額の割合に応じて投資家に還元する仕組みの総称です。また、その運用をするプロがファンドマネージャーといわれる人たちです。



投資信託のしくみ



投資信託って安全なの？

投資信託は、あくまでも投資ですから、日本の銀行の預貯金のように元本保証(1,000万円迄)というわけにはいきません。先に「取引の仕組み」で紹介しましたが、皆さんからお預かりした資金をもとに、「販売会社」「運用会社」「管理会社」の機関が効率よく運用されてます。

その三機関のうち、どこかが経営不振もしくは倒産となっても、皆さんが投資したその時点での時価相当額は全額補償されることとなっています。

あくまでも「投資」ですから、投資した元本から時価相当額に目減りした投資額は補償されません。逆に投資した元本より時価相当額が上回った場合は、増えた時価相当額と共に補償されます。



海外ブランドファンド



成長の見込める海外ブランドの株式を重点的に組み込んで運用。女性の投資家を狙ったファンド。

SRIファンド



社会的、倫理的側面を重視するSRI（社会的責任投資）の考え方に沿って投資先の企業を選別するファンド。

ミュージックファンド



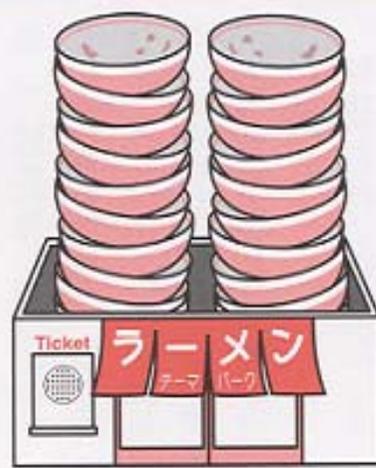
CD制作への出資を通じてアーティストを応援。そのCDの売れ行きに応じて配当金が分配される。

こんにちは赤ちゃんファンド



子どもが成人の日を迎えた翌日に償還日を設定。償還日が近づくとつれて安定運用にシフトしていく。

ラーメンファンド



ラーメンをテーマにしたテーマパークの平均客数（売り上げ杯数）に連動して利回りが決定する。

アイドルファンド



オーディションで選ばれたアイドルに投資。写真集とDVDの売り上げに応じて配当金がもらえる。

∞ ∞ ∞ プロから見る資産運用 ∞ ∞ ∞

☆講師紹介

有限会社 ウェルスアンドブリス

代表取締役 蛸子 宏一

CFP認定者 (FP上級資格・国際ライセンス)

1級ファイナンシャルプランナー技能士 (国家資格)

成蹊大学卒業後 北洋銀行、セブンイレブンジャパンを経て現在に至る。

執筆本 FPたちのアドバイス、未来のための「お金」のはなし

系列会社 (株)アセット・カウンスル 札幌市

会社ホームページ <http://www.w-bliss.com/index.htm>

実践派FPが
シンプルな内容に凝縮

初心者でも、たった30分！ ～賢い投資方法とは？～

(株)アセット・カウンセル
金融商品仲介業者
登録番号 北海道財務局長(金仲)第15号
所属金融商品取引業者等 エル・ピー・エル日本証券(株)

所属IFA 蛭子 宏一
(ファイナンシャルプランナーCFP(R)認定者)

当資料は信頼できる情報を元に(株)アセット・カウンセルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

ファイナンシャルプランナーとは？

簡単にいえば

家計のカウンセラー

定義

ファイナンシャルプランナーとは、顧客の家族状況をはじめ、収入・支出の内容、資産、負債、保険など、顧客に関するあらゆるデータを集めて願いを聞き、現状を分析し、それに基づいて顧客のライフプラン上の目標を達成するために、投資方針、税金対策、保障（保険）対策などトータルな顧客の資産設計を行い、併せてその実行を援助する。

当資料は信頼できる情報を元に㈱アセット・カウンセルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

この講座の目的

- 30分という限られた時間で、初心者でも運用という手段が有効だと感じる事ができればと。

当資料は信頼できる情報を元に(株)アセット・カウンセルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

何故、運用？ 大前提を確認

- ①インフレ対応力不足
- ②少子高齢化・人口減少の日本
- ③日本の財政悪化による可処分所得の減少
- ④貯蓄から投資への流れが明確化するなか、国策も意識した資産設計

当資料は信頼できる情報を元に(株)アセット・カウンセルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

「どの商品がいいの？」という質問が 何故、決定的な間違いなのか？

- このような仕事をしていると必ず聞かれる。
- もし仮に、この質問にお答えできたとするとそれは何を意味している事なのでしょうか？

当資料は信頼できる情報を元に㈱アセット・カウンセルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

過去10年における、各市場1年の騰落率

	98年	99年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	1997年末に100万円 投資した場合の2007 年末の値(円換算済)
国内株式	-6.6%	59.7%	-25.0%	-18.9%	-17.5%	25.2%	11.3%	45.2%	3.0%	-11.1%	139 万円
米国株式	15.8%	4.3%	2.2%	-0.3%	-31.3%	13.2%	6.4%	17.3%	14.6%	-0.7%	136 万円
欧州株式	14.9%	1.6%	3.1%	-7.8%	-26.4%	25.3%	19.8%	25.8%	34.2%	9.7%	227 万円
アジア株式	-16.0%	39.5%	-30.4%	8.2%	-15.4%	20.7%	12.4%	35.2%	28.6%	28.0%	225 万円
世界債券	1.6%	-19.6%	16.8%	18.2%	11.0%	4.3%	9.5%	8.8%	9.5%	6.6%	182 万円
単純平均	2.0%	17.1%	-6.6%	-0.1%	-15.9%	17.8%	11.9%	26.5%	18.0%	6.5%	196 万円

各市場のインデックスは、以下の各指数を合成したものを使用しました

国内株式: TOPIX

米国株式: S&P500指数(円ベース)

欧州株式: MSCIヨーロッパ指数(円ベース)

アジア株式: MSCI AC FAR EAST指数(除く日本、円ベース)

世界債券: シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

当資料は信頼できる情報を元に(株)アセット・カウンセルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

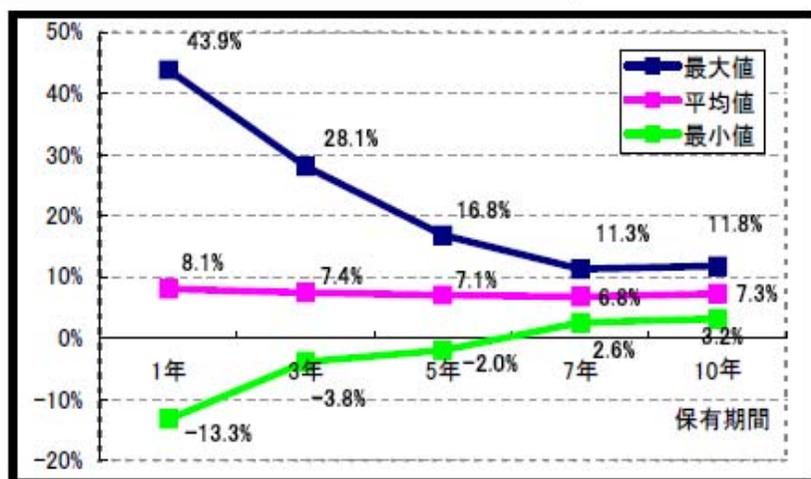
長期国際分散投資のリスク・リターン

組み合わせ収益シミュレーション

◆債券:株式= 50.0 : 50.0

資産配分	債券		株式			合計
	世界債券	国内株式	米国株式	欧州株式	アジア株式	
	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	

◆保有期間別収益率の推移(最大・平均・最小)



《ご参考》投資金額 1,000万円

保有期間	最大値	11.3%	2,114万円
	7年間保有	平均値	6.8%
	最小値	2.6%	1,194万円
10年間保有	最大値	11.8%	3,051万円
	平均値	7.3%	2,024万円
	最小値	3.2%	1,365万円

- ・本資料は、アセットクラスごとのベンチマークである各種指数を元にしており、アセットクラス資産配分をご選択いただいたと、1984年12月末からその後の保有期間別収益率(年率)の推移をご覧いただけます。
- ・指数には直接投資することはできず、実際のファンド・データや取引とは異なりますので、ご注意ください。
- ・指数数値は信頼できる第三者の各種情報源から入手したものです。その正確性を保証するものではありません。
- ・本資料は税金・手数料や流動性等市場要因等も考慮しておらず、また、将来の運用成果などを保証するものではありません。
- ・本資料において使用しているアセットクラスごとの指数は以下のとおりです(データ元 ABIC他、データは1984年12月～2006年12月の月次収益)。
 世界債券: シティグループ世界国債インデックス(除日本)、 国内株式: TOPIX、 米国株式: S&P500指数 欧州株式: MSCIヨーロッパ指数、
 アジア株式: MSCIパシフィック(除日本)指数 (1984年12月～1987年12月)、 MSCI AC FAR EAST(除日本)指数(1988年1月～2006年12月)

All Rights Reserved エル・ピー・エル日本証券株式会社 無断転載禁止

当資料は信頼できる情報を元に(株)アセット・カウンスルで作成しておりますが、厳密な意味での正確性、完全性については当社が責任を負うものではありません。上記情報は作成した時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。尚、投資信託には投資元本を損失するリスクがあります。

投資信託に係るリスクについて

投資信託のお取引に関してはクーリングオフ（金融商品取引法第37条の6）の適用はありません。

投資信託に係る手数料等の費用として

販売手数料、信託財産留保額、信託報酬、監査費用等がかかります。

（各費用については、商品ごとに異なります。詳細は投資信託説明書（目論見書）にてご確認ください。）

投資信託の主なリスク

価格変動リスク	投資対象となる有価証券等の値動きにより、基準価格が影響を受け、元本損失が生じる恐れがあります。
為替変動リスク	通貨および外貨資産への投資を行いますので、為替変動リスクがあります。ファンドは、常として為替ヘッジを行うものではありませんので、外国通貨に対する円高は、基準価額下落要因に、外国通貨に対する円安は、基準価額上昇要因になることがあります。また、外国有価証券はその国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて、価格が大幅に変動することがあります。
金利変動リスク	金利の変動により基準価額が変動します。一般的に、金利が上昇した場合には債券が下落し、基準価額の下落要因となります。
派生商品リスク	先物取引、オプション取引、各種スワップ取引等の派生商品（デリバティブ）取引を活用することにより、ファンドの純資産規模に比べ大きな取引を行う場合があるため基準価格が大きく変動するリスクが生じる可能性があります。
信用リスク	実質的に組入れる有価証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等により利払いや償還金の支払いが遅延したり、支払いが滞るリスクが生じる可能性があります。
カントリーリスク	投資対象国の政治や経済、社会情勢等の変化により市場が混乱して、有価証券の価格が大きく変動する可能性があります。特に、新興国の経済は、先進国と比較して一般的に脆弱であると考えられています。また、政治不安、外交悪化、海外からの投資制限導入等の可能性もあります。
流動性リスク	有価証券を売却あるいは購入しようとする際に、買需要がなく売却不可能、あるいは売り供給がなく購入不可能等となるリスクのことをいいます。例えば、市場動向や有価証券等の流通量などの状況、あるいは投資信託の解約金額の規模によっては、組入る有価証券等を市場実勢より低い価格で売却しなければならないケースが考えられ、この場合には投資信託の基準価格の下落要因となります。

* 上記以外にもリスクがございます。お申込に際しては、投資信託説明書（目論見書）等をよくお読みいただき、詳細な投資リスクをご確認下さい。

当ファンドの販売会社の概要

商号等 エル・ピー・エル日本証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第50号
本店所在地 〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地 KSビル2F
加入協会 日本証券業協会
資本金 53億5860万円（平成20年2月29日現在）
主な事業 金融商品取引業
設立年月 平成11年4月
連絡先 03-5216-3261